

令和6年第10回玉野市教育委員会 会議録

I 期 日

令和6年7月24日（水）

II 会議時間

開会時間：14時00分

閉会時間：14時42分

III 出席委員

教育長 多田 一也

教育長職務代理者 二宮 崇

委員 三宅 英次

委員 横山 純子

委員 小野 文子

IV 欠席委員

V 説明のため出席した職員

教育次長 小崎 隆

教育総務課長 琵琶 学

学校教育課長 的場 佳代

就学前教育課長 片山 琢巳

社会教育課長 寶藏 光辰

（書記）清山 智保

VI 会議内容

1 開 会

2 前回会議録の承認

（1）令和6年第9回教育委員会会議（令和6年7月10日）の議決事項等について

教育長の報告：なし

議 事：令和7年度玉野市立高等学校入学者選抜実施大要について 他3件

協 議：令和6年度教育要覧「玉野の教育」（第1稿）について

報 告：玉野市立小中学校適正規模・適正配置計画（素案）について 他5件

（承認）

3 教育長の報告

(1) 県立高等学校入学者選抜について

(多田教育長) 7月19日に岡山教育事務所管内の教育長会議があった。
議題の1つとして高等学校の再編整備が取り上げられた。「再編整備基準① 第1学年の生徒数が100人を下回る状況が、令和5年度以降2年続いた場合には、再編整備の対象。再編整備基準② 第1学年の生徒数が80人を下回る状況が、令和5年度以降2年続いた場合には、翌年度の生徒募集を停止。」それを適用する学校として、真庭高校と笠岡工業高校が対象となっている。令和6年度末にプロジェクトチームを立ち上げて進めていくとのことである。平成30年度から令和10年度までで高校の入学者数がおおむね2,000人減る見込みで進めている。昨年の岡山県の出生者数が11,500人となっており、今後15年で5,000人減る試算である。クラス数でいうと125クラス減る試算である。今後、令和10年度以降は、もう一度、高等学校教育研究会でチームを立ち上げて、今後の高校について検討することになっている。急激に児童生徒数が減る状況の中で、各市町で様々な対策を行っているということの情報交換を行った。

4 議 事

(1) 議案第31号 令和7年度使用玉野市教科用図書（高等学校）の採択について

非公開事項のため、会議録は公表しない。

(原案どおり可決)

5 協 議

(1) 令和6年度教育要覧「玉野の教育」(最終稿)について

(教育総務課長) 資料により説明

(三宅委員) p64 スポーツ施設として北体育館を掲載しているが、使用できない状態であれば削除してもよいのではないか。

(社会教育課長) 廃止はしていないが、使用できない状態であるので削除する。
あわせて今年度から市民総合運動公園の野球場の愛称が日比製煉スタジアムとなっているので追記する。

6 報 告

(1) 令和6年6月定例市議会一般質問概要について

(教育次長) 資料により説明

- (三宅委員) 大月議員の質問の中で、ボランティアとトラブルがあったのはどのような状況だったのか。昔、ボランティアがプライバシーに踏み込みすぎて保護者とトラブルになったことがあった。今回は、保護者と学校が話し合って解決したのか。今後、年1回くらいは見守り隊の代表と校長・教頭と話し合って課題等について改善していくようにすればトラブルはなくなるのではないかな。
- (学校教育課長) 今回のケースは、学校・保護者・地域と思いは同じなのに、行き違いによってトラブルになったものである。それぞれの思いや行き違いについて、話をし解決している。学校も保護者も地域も子どもたちのために一生懸命取り組んでいるが、細かいところが伝わっていないことがある。他の学校でも起こり得ることなので、そのあたりを考えながらやっていきたいと考えている。
- (三宅委員) いい教訓として、教育委員会がしっかり指導していただきたい。

7 専決処理の報告

非公開事項のため、会議録は公表しない。

(承認)

次回、教育委員会定例会は令和6年8月21日（水）14：00から開催するので参集願う。
以上で、令和6年第10回教育委員会を閉会する。

会議録調整者 書記 清山 智保

会議録署名委員 教育長 多田 一也

教育長職務代理者 二宮 崇